

【木工競技 B 講評】

【課題の概要】

支給される材料で、時間内に課題図どおりの糸鋸を利用した作品を制作し、作品の出来栄や正確さ、技術（型取り・加工・仕上げ）を競います。

今年度は、「さかな」の課題となりました。

急な曲線が多く、目と口の加工が難しい課題でした。

【当日の選手全体の良かった点】

- ・ 糸鋸盤等の刃物がついた器具を使用しましたが、安全に作業ができました。
- ・ 競技中、集中して最後まで作業ができました。

【当日の選手全体の直すべき点（減点が多かった点）】

- ・ 枠の木口やさかなの裏面の面取りを忘れていて減点となった方が多かったです。

【次回の当該競技への参加を考えている人が気をつけるべき点】

- ・ 人が手に取ることを考えると、枠の木口やさかなの裏面への面取りが大事であることがわかります。
- ・ 課題を、誰かへのプレゼントと思って製作するとよい作品になると思います。

